

公立高校入試情報 静岡県

【数学】

令和6年度静岡県入試の全体傾向

- 大問数は7問、小問数は20問で昨年と同じ。
- 大問1、2は各領域の小問集合(作図あり)、大問3は連立方程式の利用、大問4は空間図形と三平方の定理、大問5は箱ひげ図、大問6は関数と図形の融合問題、大問7は二等辺三角形の証明を含む円の問題。
- 大問6は昨年と同様、タブレット型端末を使った会話文形式だが、内容は従来通りの関数と図形の問題。
- 求める過程や、全文記述式の証明など記述式の問題も毎年出題されるので、過去の入試問題を解いて対策したい。

■ 関数と図形の融合問題の出題

- ・例年どおり、1次関数や放物線のグラフと図形を融合させた問題が出題された。動点と面積の変化の問題もよく出題されるので、対策が必要である。

■ 証明問題の出題

- ・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

★静岡県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●			●
		方程式		●		
		比例と反比例		●		●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●	●		●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●			●
		三角形			●	●
		平行四辺形				
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図			●	●
	3年内容	式の計算	●	●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数	大問数	7	7	7	7
		小問数	20	20	20	20
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など			1	
		立式・解法の過程の記述	2	2	2	2
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)				